

2023 (令和5) 年度 予算について

問合せ 市役所都市経営課企画担当 (☎31-4502)
市役所財政課 (☎31-4512)

この特集では、2023 (令和5) 年度における市の予算や具体的な取り組みを通して、どのようにまちづくりを進めていくのを見えていきます。

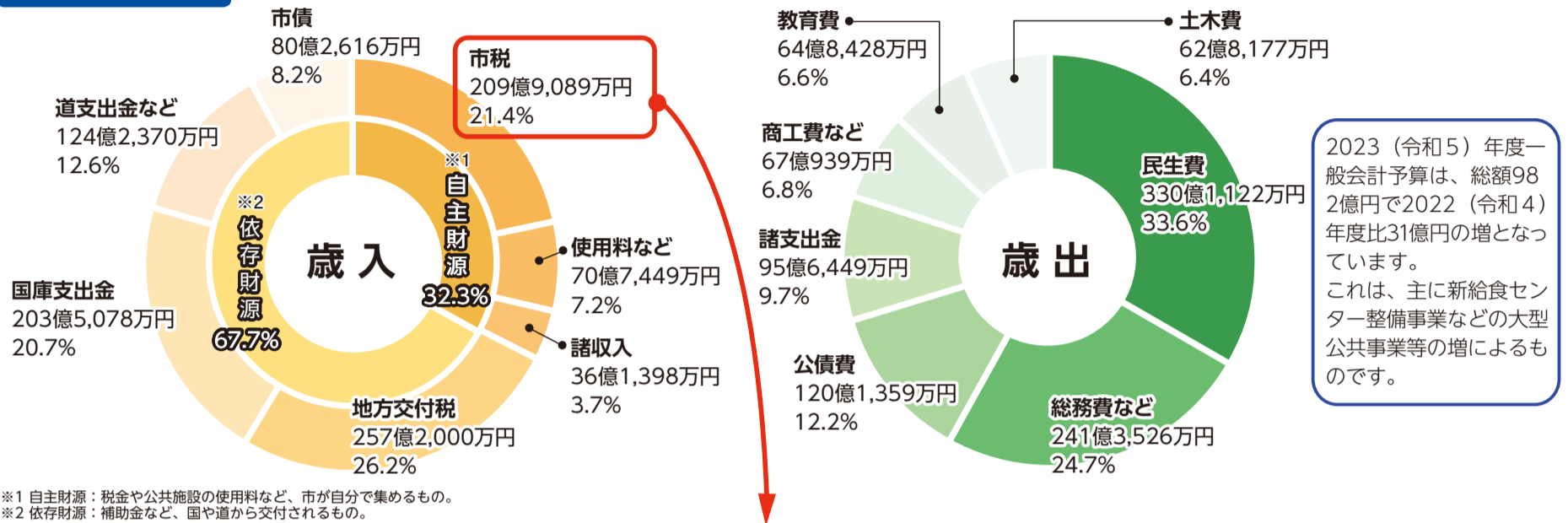
具体的に取り組む事業は、次ページで紹介します

一般会計と特別・企業会計の予算について

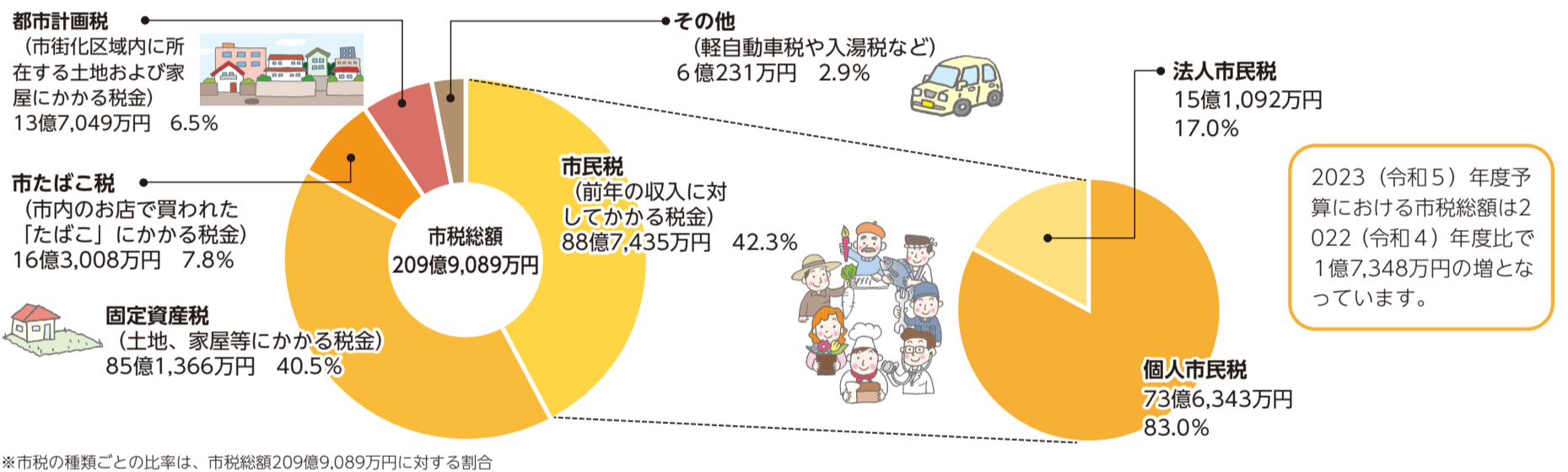
※お知らせする数値は、項目ごとに四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

一般会計

総額982億円 (前年度比31億円増)



市税の種類とその内訳



特別会計

総額392億7,966万円

特別会計とは、特定の事業やサービスを提供するために、利用者から保険料や使用料などをいただき、その財源をもとに事業を運営していくために設けられた会計のことです。市には、下表の8会計があります。

会計名	国民健康保険	国民健康保険阿寒診療所事業	国民健康保険首別診療所事業	後期高齢者医療	介護保険	魚揚場事業	駐車場事業	動物園事業
予算額	168億1,780万円	4億9,170万円	4億4,416万円	28億2,634万円	173億2,725万円	6億8,377万円	1億6,559万円	4億2,831万円

企業会計

総額478億2,965万円

企業会計とは、自ら事業を行い、そこから得たお金で運営していく、民間企業と同様の経理を行う会計のことです。市には、下表の6会計があります。

会計名	病院事業	水道事業	工業用水道事業	下水道事業	公設地方卸売市場事業	港湾整備事業
予算額	220億8,501万円	134億6,433万円	9,663万円	105億2,446万円	3億2,312万円	13億3,610万円

2023 (令和5) 年度 市全体の予算総額 1,853億931万円

ふるさと納税による自主財源確保と市の魅力発信

2021 (令和3) 年度より、寄付増額に向けた戦略として『魅力的な返礼品づくり』『分かりやすい情報発信』を2本柱に位置付け、さまざまな取組を進めた結果、**2022 (令和4) 年度の寄付額は対前年比約150%**となる見込みとなりました。これらの取組をさらに強化していくことで、ふるさと納税による、さらなる自主財源の確保と市の魅力発信に努めます。

